

## ★ 大会規約

- ☆主催者で傷害保険に加入します。なお、事故等については応急処置と保険対応のみとします。大会中の体調異変や事故・負傷（後遺症含む。）等についてはすべて自己責任とし、主催者では一切の責任を負いません。
- ☆走行およびジョグ歩行を禁止します。
- ☆杖・ストックは使用禁止とします。
- ☆歩行中は、公共マナーと交通法規を遵守してください。
- ☆本大会の一切において大会要項等を遵守し、係員の指示に従ってください。
- ☆コースを外れて休憩したり、規定の通行位置の反対側を通行したりするとスタッフが確認できないため、規定のコース・位置の歩行を遵守してください。またコースアウトした場合は、自己責任でコース復帰してください。
- ☆大会要項や交通法規等に違反する行為をして発生した事故等は全て自己責任とし、保険適用も含め、主催者では一切の責任を負いません。
- ☆主催者及び大会の名誉と信用を、故意または過失により著しく損ない、主催者に重大な損害を及ぼした場合は、その費用を負担していただきます。
- ☆交通渋滞や交通事故等を招く恐れがありますので、支援車両の伴走を禁止します。また、各チェックポイントへの支援車両の進入も禁止します。
- ☆コース上の距離表示は、あくまで主催者で独自に計測した参考距離であり、正確ではありませんのでご了承ください。
- ☆原則として公共の交通機関をご利用ください。主催者で予備駐車場（80台程度）を用意いたしますが、駐車台数を超えた場合には、主催者では対応いたしませんのでご了承ください。
- ☆車両について、駐車場内における事故や盗難には、主催者では一切の責任を負いません。
- ☆ご自身の体力や健康状態を十分に考慮してください。
- ☆大会要項については、一部変更する場合があります。
- ☆大会終了後に、結果一覧を公開いたします。公開の内容は、「順位、ゼッケン番号、年齢、性別、タイム（リタイアの場合はリタイア場所）」とし、氏名等の個人情報には公開いたしません。公開は専用ホームページで行うほか、希望者には一覧表を郵送いたします。
- ☆主催者では、大会の記録写真を撮影し、HPへの掲載や、主催者または吉富町教育委員会で行う「よしみ70kmウォーク事業」の広報活動に使用させていただきます。

令和4年度吉富町スポーツ協会吉富町町制施行80周年記念事業  
よしみ70kmウォーク第10回記念大会『よしみ80kmウォーク』  
新型コロナウイルス感染症対策参加申込者向けガイドライン

本大会は、大会参加者・スタッフ・地域住民の皆さまの安全を第一に考え、下記の新型コロナウイルス感染対策を講じたうえで開催いたします。申込前に必ずご一読いただき、安全な大会運営にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染状況により改定する可能性があります。

## 1. 感染症対策のための誓約事項

下記誓約事項に同意のうえ、お申込みください。参加申込を受理した時点で次の内容に同意したものと判断します。

- ① 本大会の感染症対策や中止規定並びに個人情報の取得・提供の内容について同意いたします。
- ② 以下の場合には大会参加を辞退いたします。
  - 大会当日に発熱（37.5℃以上）や風邪のような症状がある場合、または体調が万全ではない場合
  - 大会前2週間以内に、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がある場合
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 大会当日までの期間において、居住する地域に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの発令に伴い、外出自粛の要請が発出されている場合
  - 大会前2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③ 感染防止対策（マスク等の着用、大声での応援禁止、密集を避ける行動等）を徹底いたします。
- ④ 大会後に感染症を発症した大会参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力いたします。

## 2. 感染症対策

### (1) 大会前

- ① 参加申込者は、大会2週間前から検温などの体調管理を各自行い、「体調管

理チェックリスト」を記入のうえ、大会当日、受付にご提出ください。

- ② 大会前2週間以内に、「体調管理チェックリスト」に該当する項目があった場合、参加を辞退してください。
- ③ 「体調管理チェックリスト」を提出しない場合や、虚偽の記録をされた場合は入場を認めませんのでご注意ください。

※「体調管理チェックリスト」は、申込締切り後に受付票と併せて送付いたします。

## (2) 大会当日

### 【入場前】

- ① 各自検温を行い、発熱がある場合や体調に異常がある場合は、自主的に参加を見合わせてください。
- ② 受付会場入口において、検温及び消毒を行っていただきます。検温で、37.5℃以上の発熱が確認された場合は、入場をお断りさせていただきます。
- ③ 混雑時にはスタッフによる入場制限を行う場合があります。混雑解消にご協力ください。

### 【開会式】

- ① 屋外会場とし、参加者間の距離を十分とった状態で行います。雨天時は、各受付会場にて分散・略式で行います。
- ② スタート地点の混雑を避けるため、時間差スタート（ウェーブスタート）を行います。

### 【ウォーキング中】

- ① ウォーキング中は各自、可能な範囲でマスクの着用をお願いします。
- ② 歩行していない間も含め、周囲の人となるべく距離（1～2mを目安に）を空けてください（介助者や誘導者の必要な場合を除く。）。
- ③ 地域住民や生活者とのソーシャルディスタンスにもご配慮をお願いします。
- ④ 唾や痰を吐かないでください。

### 【ゴール後】

- ① ゴール後の休憩に際しては、周囲の人となるべく距離（1～2mを目安に）を空けてください（介助者や誘導者の必要な場合を除く。）。

### 【トイレの利用】

- ① 利用後は必ず、手洗い・手指消毒にご協力をお願いします。
- ② ハンカチやタオルをご持参いただきますようご協力をお願いします。

**【手指消毒】**

- ① 受付、トイレ等、会場内にアルコール消毒液を設置いたします。こまめに手指消毒をお願いします。

**【ごみの持ち帰り】**

- ① ごみは各自お持ち帰りいただきますようご協力をお願いします。

**【応援】**

- ① 大声での応援やハイタッチは控えていただきますようお願いいたします。

(3) 大会終了後

- ① 大会終了後2週間の体調管理・検温結果を記録してください。
- ② 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルスへの感染が発覚した場合は、速やかに大会主催者にご報告ください。

3. その他

(1) 大会スタッフの対応

- ① 大会当日、37.5℃以上の発熱や咳、全身痛などの症状がある場合、大会スタッフは退場し、運営に携わりません。
- ② 大会中は、常にマスクを着用し口を覆います。
- ③ 受付などを行うスタッフは、状況に応じてフェイスガードや使い捨てのポリ手袋を着用いたします。
- ④ 活動を始める前、終了後は必ず手を洗うか、消毒液等で消毒いたします。
- ⑤ スタッフ同士及び大会参加者とは1.5m以上間隔をあげ、握手やハイタッチ等の接触は行いません。

(2) 推奨アプリ

- ① 本大会は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用を推奨しています。ご自身のスマートフォンにインストールしてご利用ください。

(3) 保険

- ① 本大会で加入している保険は、感染症は対象外となりますのでご了承ください。

(4) 参加費等の取り扱い

- ① 感染症の拡大状況により大会を中止した場合の参加費は、申込締切前であれば、手数料を差し引いて返金いたします。申込締切後であれば、返金いたしません。ただし、ゼッケン及び参加記念品等については送付いたします。なお、必要経費を除き剰余金が生じた場合は、義援金等に充てます。

- ③ 大会参加申込者において、2. ②によって入場及び参加を制限された場合や、4. ⑤により大会への参加を辞退された場合の参加費は、申込締切前であれば、手数料を差し引いて返金いたします。申込締切後であれば、返金いたしません。ただし、ゼッケン及び参加記念品等については送付いたします。なお、必要経費を除き剰余金が生じた場合は、義援金等に充てることとします。

※ふるさと納税により申込みをした場合は、原則として寄付金の返金はいたしません。

#### (5) その他の留意事項

- ① 大会参加者は、感染防止のために大会主催者が決めた措置を順守し、大会主催者の指示に従うようご協力をお願いいたします。なお、順守できない場合、他の大会参加者の安全を確保する観点から、参加の取り消しや、途中退場を求めることがあります。
- ② 大会主催者は、本大会に関わる全ての関係者の新型コロナウイルス感染に対する一切の責任を負いませんので、ご容赦ください。

令和4年度吉富町スポーツ協会吉富町町制施行80周年記念事業  
よしみ70kmウォーク第10回記念大会『よしみ80kmウォーク』  
新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

本マニュアルは、厚生労働省「『新しい生活様式』の実践例」、公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」、一般社団法人日本ウォーキング協会「ウォーキングイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を参考に作成したものです。

なお、新型コロナウイルス感染状況により改定する可能性があります。

## 1. 新型コロナウイルス感染に関わる大会中止規定

以下の場合、大会を中止する。

- ① 大会当日までの期間において、福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部が、福岡県全体の感染警報レベルを『レベル4（緊急事態宣言）』とし、大会等イベントの自粛要請が発出されている場合
- ② 大会を開催するにあたり、万全な感染防止対策（大会前後の体調報告・検温の義務化、マスク着用の義務化、感染疑いの場合は報告義務の徹底、手洗い・手指消毒の徹底など）がとれないと大会主催者が判断した場合

## 2. 感染予防対策に係る全般的な事項

大会主催者は、新型コロナウイルス感染対策として、以下を実施する。

- ① 全ての大会関係者（大会参加者、大会役員、ボランティアを含む大会スタッフ）に、マスクの着用を義務付ける（大会参加者においては、ウォーキング中を除く）。
- ② 下記の者の入場及び参加を制限する。
  - 体調がよくない者（例：発熱・咳・咽頭痛・味覚障がいなどの症状がある者）
  - 大会前2週間以内に、新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がある者
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる者
  - 大会当日までの期間において、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの発令に伴い、外出自粛の要請が発出されている地域に居住している者

- 大会前2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者
- ③ 会場内の混雑を防止するため、入場制限する場合がある。
- ④ 受付、スタート地点及びチェックポイントに、アルコール消毒を設置する。
- ⑤ 大会参加者の体温チェックのために、大会当日は非接触型体温計を備える。
- ⑥ 救護担当及び救護車の乗務員には、フェイスガードを配備する。

### 3. 大会参加者への注意事項

大会参加者は、参加申込み前に、別に定める新型コロナウイルス感染対策参加申込者向けガイドラインを確認し、同意したものとする。

### 4. 自主医療・救護計画書

大会主催者は、新型コロナウイルスの感染のほか、傷病者が発生した場合などに備え、自主医療・救護計画書を別に定める。

### 5. 体調確認チェックリスト

体調確認チェックリストについて、以下のとおりとする。

- ① 全ての大会関係者（大会参加者、大会役員、ボランティアを含む大会スタッフ）に、「体調確認チェックリスト」の提出を義務付ける。
- ② 「体調確認チェックリスト」には、氏名、住所、連絡先、当日の体温及び大会前2週間以内の体調に関する記載を求める。
- ③ 大会参加者には、参加受付の際に、記入済の「体調確認チェックリスト」の提出を求める。
- ④ 大会スタッフには、大会当日、事務局へ「体調確認チェックリスト」の提出を求める。
- ⑤ 大会前2週間以内に、「体調確認チェックリスト」に該当する項目があった場合、参加を辞退してもらう。
- ⑥ 「体調確認チェックリスト」は、個人情報の取り扱いに十分注意し、大会終了後1ヵ月間保存し、その後は処分する。

## 6. 大会当日の感染予防対策

大会当日は、以下のとおり感染予防対策を実施する。

### ① 入場

- 検温スタッフは、アルコール消毒のうえ、マスク・使い捨てのポリ手袋を着用する。
- 受付会場入口において、検温及び消毒を実施する。検温で、37.5℃以上の発熱が確認された場合は、会場内への入場をお断りする。
- マスクの着用とアルコール等による手指消毒を参加者に呼びかける。

### ② 受付

- 参加者の密集を避けるため、受付会場を2会場に分散して行う。
- 受付スタッフは、アルコール消毒のうえ、マスク・使い捨てのポリ手袋を着し、また、受付席にはアクリルパネルを設置する。
- 大会参加者から提出された、記入済の「体調確認チェックリスト」を確認する。
- 他者と共有する物品や手が触れる場所を定期的に消毒する。
- 当日申込みは受け付けない。

### ③ スタート

- 開会式については、屋外で間隔を空けて行うこととし、雨天時は各受付会場にて分散・略式にて行うこととする。
- スタート地点の混雑を防止するため、時間差スタート（ウェーブスタート）を行う。

### ④ チェックポイント

- チェックポイントのスタッフは、アルコール消毒のうえ、マスク・使い捨てのポリ手袋を着用し、受付用テントには、感染防止用ビニールカーテンを設置する。
- 他者と共有する物品や手が触れる場所を定期的に消毒する。
- 参加者にマスクの着用、アルコール消毒及び参加者同士で距離を保つよう呼びかける。
- 行動食については、複数の参加者が同一の大皿等に盛り付けたものを取ることのないよう、個別に提供する。また、主催者で紙皿・紙コップ等は提供せず、参加者が持参した容器を使用することとする。



⑤ ゴール

- ゴール手前で、マスクの着用を呼びかける。
- 完歩証を配布するスタッフは、アルコール消毒のうえ、マスク・使い捨てのポリ手袋を着用する。
- ゴール後の休憩については、参加者同士で距離を保つように呼びかける。

7. その他の感染症対策

- ① 高頻度接触部分（トイレのドアなど）については、こまめにふき取りを行う。
- ② 本大会は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用を推奨する。

8. 個人情報管理

新型コロナウイルスの感染経路の特定を目的として、「体調確認チェックリスト」を含む個人情報は、行政機関からの要請があった場合に限り、適切な方法で、行政機関に提出することがある。

9. 免責事項

- ① 大会主催者は、本大会に関わる全ての関係者の新型コロナウイルス感染に対する一切の責任を負わない。
- ② 感染症の拡大状況により大会を中止した場合の参加費は、申込締切前であれば、手数料を差し引いて返金する。申込締切後であれば、返金しない。ただし、ゼッケン及び参加記念品等については送付する。なお、必要経費を除き剰余金が生じた場合は、義援金等に充てる。
- ③ 大会参加申込者において、2. ②によって入場及び参加を制限された場合や、4. ⑤により大会への参加を辞退された場合の参加費は、申込締切前であれば、手数料を差し引いて返金する。申込締切後であれば、返金しない。ただし、ゼッケン及び参加記念品等については送付する。なお、必要経費を除き剰余金が生じた場合は、義援金等に充てる。

※ふるさと納税により申込みをした場合は、原則として寄付金は返金しない。

令和4年度吉富町スポーツ協会吉富町町制施行80周年記念事業  
よしとみ70kmウォーク第10回記念大会『よしとみ80kmウォーク』  
自主医療・救護計画書

1. 目的

本計画書は、万が一、傷病者が発生した場合などに備え、関係者全員が共通認識の下で円滑に傷病者の医療・救護活動に当たれるよう作成したものです。

2. 医療・救護体制

(1) 各組織の役割

ア 大会運営本部（医療・救護に関わる事項）

- 大会会場内に大会運営本部を設置する。
- 大会運営に関する統括指揮、円滑な大会運営の実施に努める。
- 関係機関等との定期的な連絡調整を行う。
- 被害の発生状況に応じて正確な情報収集に努め、規模の縮小や中止も含め、大会の継続について速やかに判断する。
- 大会開催期間中における医療・救護活動に関する情報の集約・調整を図る。
- 医療・救護活動に関する情報の関係機関への提供・発信を行う。
- 救護本部に対する適切なサポートのための調整・支援を行う。

ウ 救護本部

- 大会運営本部（大会会場内）近くに救護本部を設置する。
- 看護師等で構成された医療救護班による医療・救護活動を実施する。

エ 受付班・ゴール班

- 体調の優れない大会参加者を発見した場合、状態を確認し、大会運営本部に連絡（場所、氏名、性別）する。
- 感染症の感染疑いのある大会参加者を発見した場合、入場及び参加をお断りし、大会運営本部に連絡（氏名、受付番号）する。

オ 車両巡回班

- 体調の優れない参加者を発見した場合、状態を確認し、大会運営本部に連絡（場所、氏名、性別）する。
- 軽度の場合は、できる限りの応急処置を行った後、救護本部へ搬送する。
- 重傷の場合は、本部から消防に連絡し、最寄りの医療機関へ搬送する。
- リタイア者をピックアップする。

※重篤な患者を発見したら「緊急！緊急！」「緊急！緊急！」と2回発信し、大会運営本部の指示に従う。

カ チェックポイント班

- 体調の優れない参加者を発見した場合、状態を確認し、大会運営本部に連絡（場所、氏名、性別）する。
- 一時的な救護所として傷病者を受け入れ、医療・救護活動のサポートを行う。

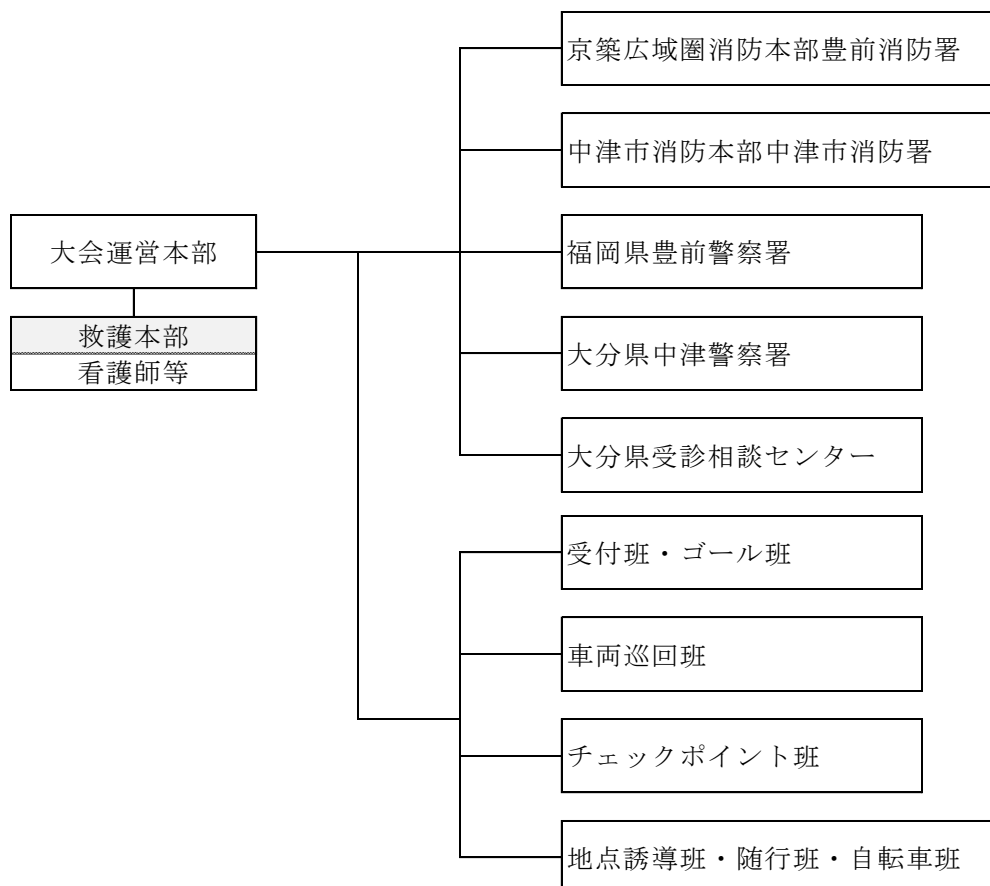
※重篤な患者を発見したら「緊急！緊急！」「緊急！緊急！」と2回発信し、大会運営本部の指示に従う。

キ 地点誘導班・随同行班・自転車班

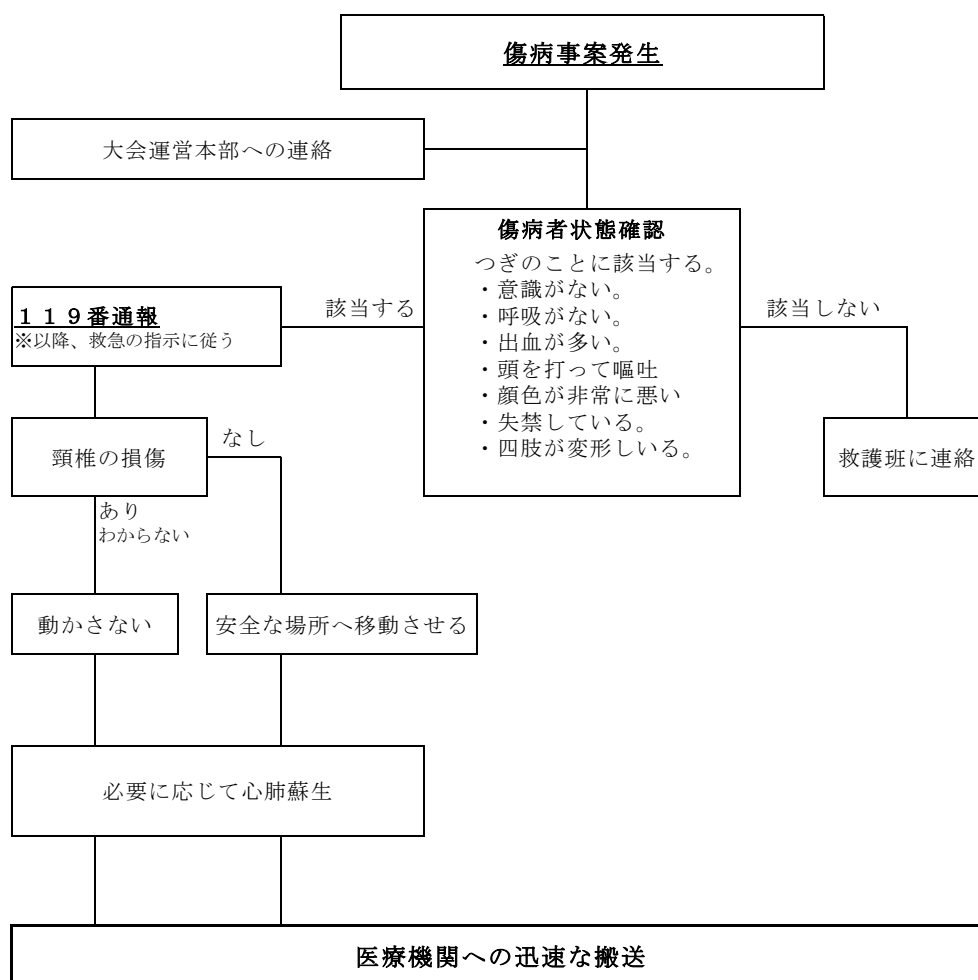
- 体調の優れないウォーカーを発見した場合、状態を確認し、大会運営本部に連絡（場所、氏名、性別）する。

※重篤な患者を発見したら「緊急！緊急！」「緊急！緊急！」と2回発信し、大会運営本部の指示に従う。

(2) 救護組織体制（緊急連絡体制）



### 3. 傷病者発生時の対応フロー



### 4. 救護スタッフ及びAED配置一覧

場所	医師・看護師	スタッフ	AED	救急箱
大会運営本部		10	1	1
救護本部	医師1			
巡回車両 (3台)	看護師3	2	2	2
チェックポイント (3か所)		30		2
立哨・随行・自転車		30		
ゴール		10	1	1

5. 応急手当キット一覧

品 名		
ポリ手袋	包帯	固定テープ
消毒用アルコール	三角巾	A E D
体温計	絆創膏	血圧計
タオル	ガーゼ	
毛布	はさみ	

6. 緊急時連絡先

	内容	機関名	連絡先
1	救急・火災	京築広域圏消防本部豊前消防署	0979-82-0119
2		中津市消防本部中津市消防署	0979-22-0001
3	事件・事故	福岡県豊前警察署	0979-82-0110
4		大分県中津警察署	0979-22-2131
5	コロナ関連	大分県受診相談センター	097-506-2755